

竹島氏城(竹島城)(市史跡)(伊賀市伊賀町愛田)

山林丘陵端に築かれた東西百米南北百二十米の規模をもつ山城である。築造時期は明らかでないが、出土品から室町時代の頃と考えられる。南側に門址があり三方に土塁が廻り、東側には空堀があり保存状況は良い。

また十三代景勝の妻として松尾芭蕉の姉が嫁いできたことが発見され、その墓碑が松栄寺の墓地にある。
案内看板による

